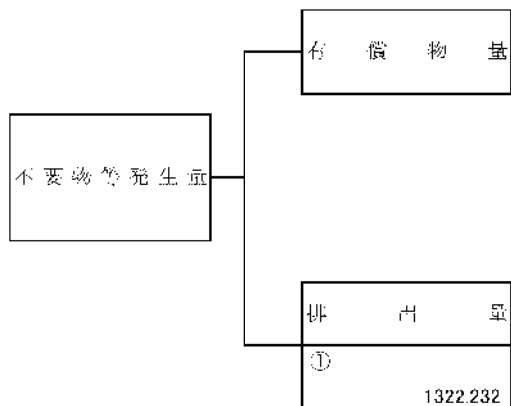


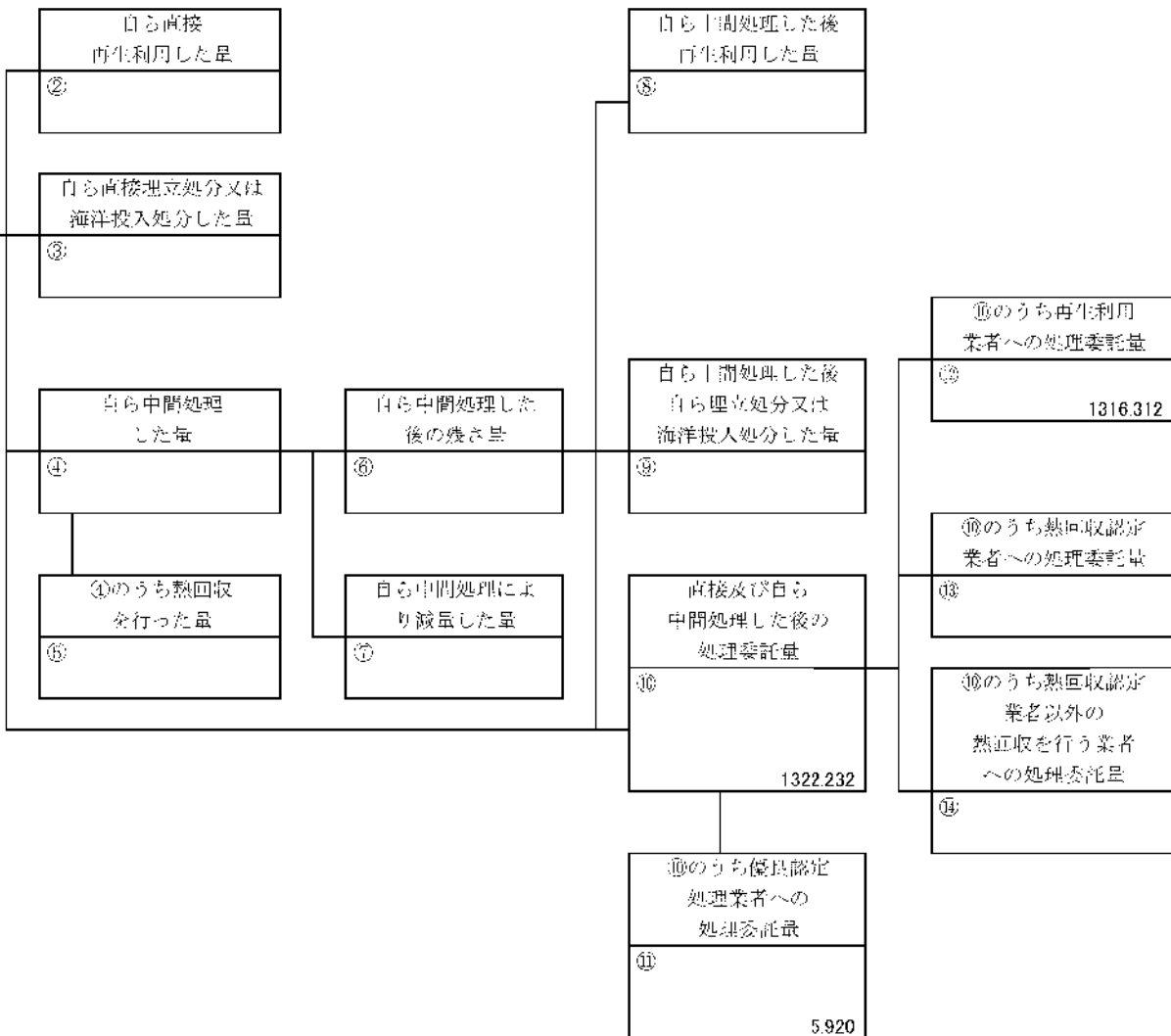
産業廃棄物処理計画実施状況報告書 令和 6 年 5 月 17 日			
佐賀県知事 殿			
提出者 住 所 佐賀県小城市牛津町柿樋瀬389番地1 氏 名 株式会社 政工務店 代表取締役 寺尾 誠 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0952 66 3131			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社 政工務店		
事業場の所在地	佐賀県小城市牛津町柿樋瀬389番地1		
事業の種類	06 総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2031.973	全 処 理 委 託 量	2031.973
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	し	優良認定処理業者への処理委託量	101.599
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	し	再生利用業者への処理委託量	1930.373
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	し	認定熱回収業者への処理委託量	し
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	し
※市務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： アスファルト殻)

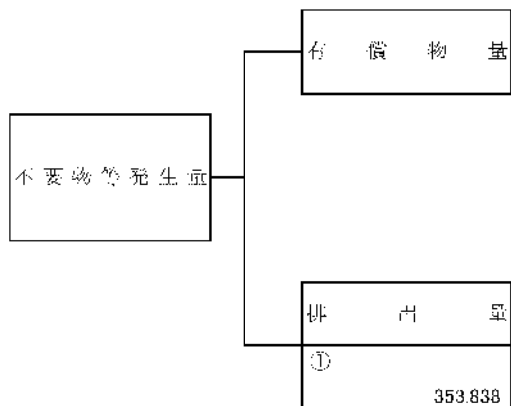


項目	実績値
①排出量	1322.232
② ⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑥自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑨-⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪全処理委託量	1322.232
⑫優良認定処理業者への処理委託量	5.920
⑬再生利用業者への処理委託量	1316.312
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

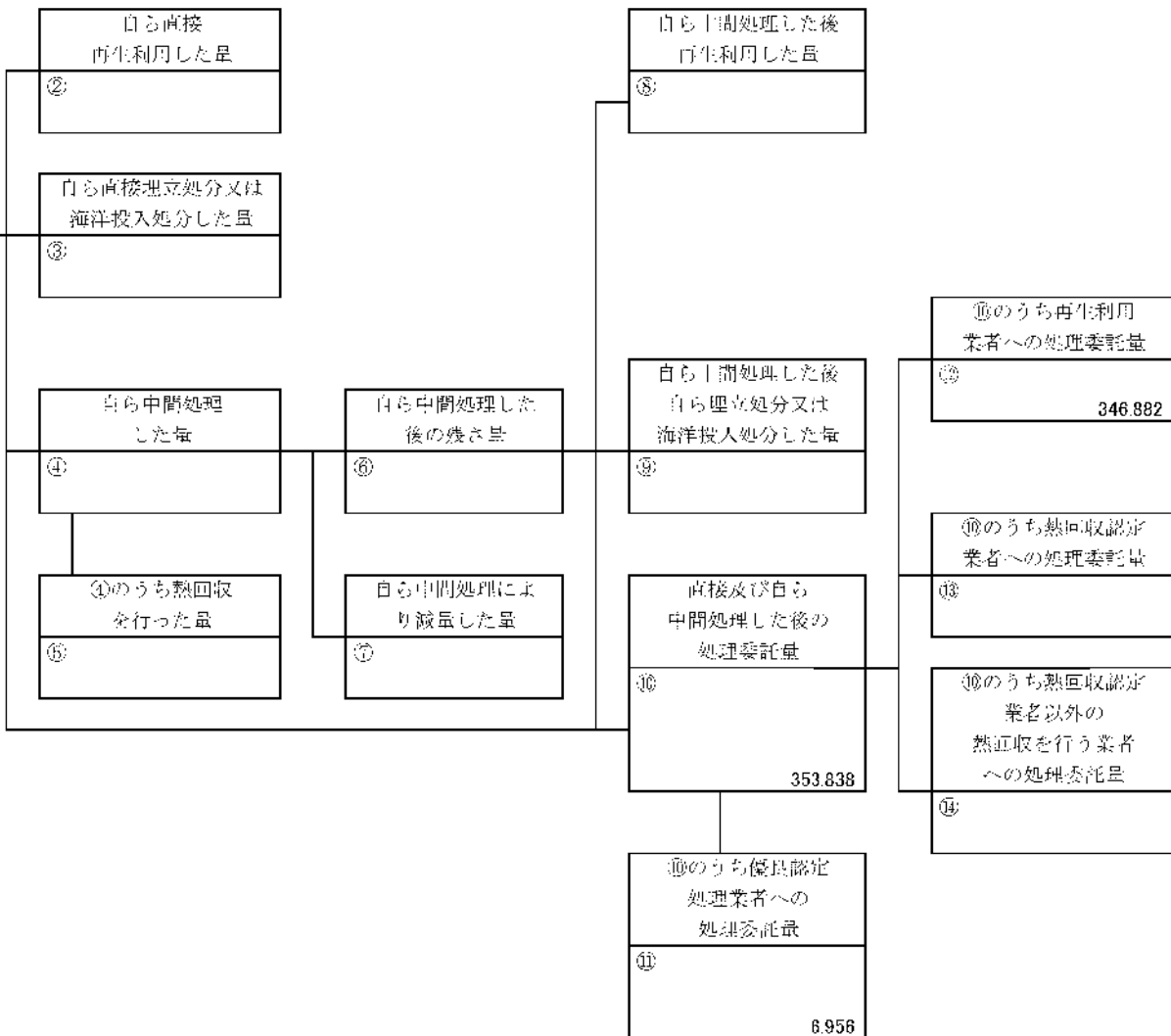


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： コンクリート殻)

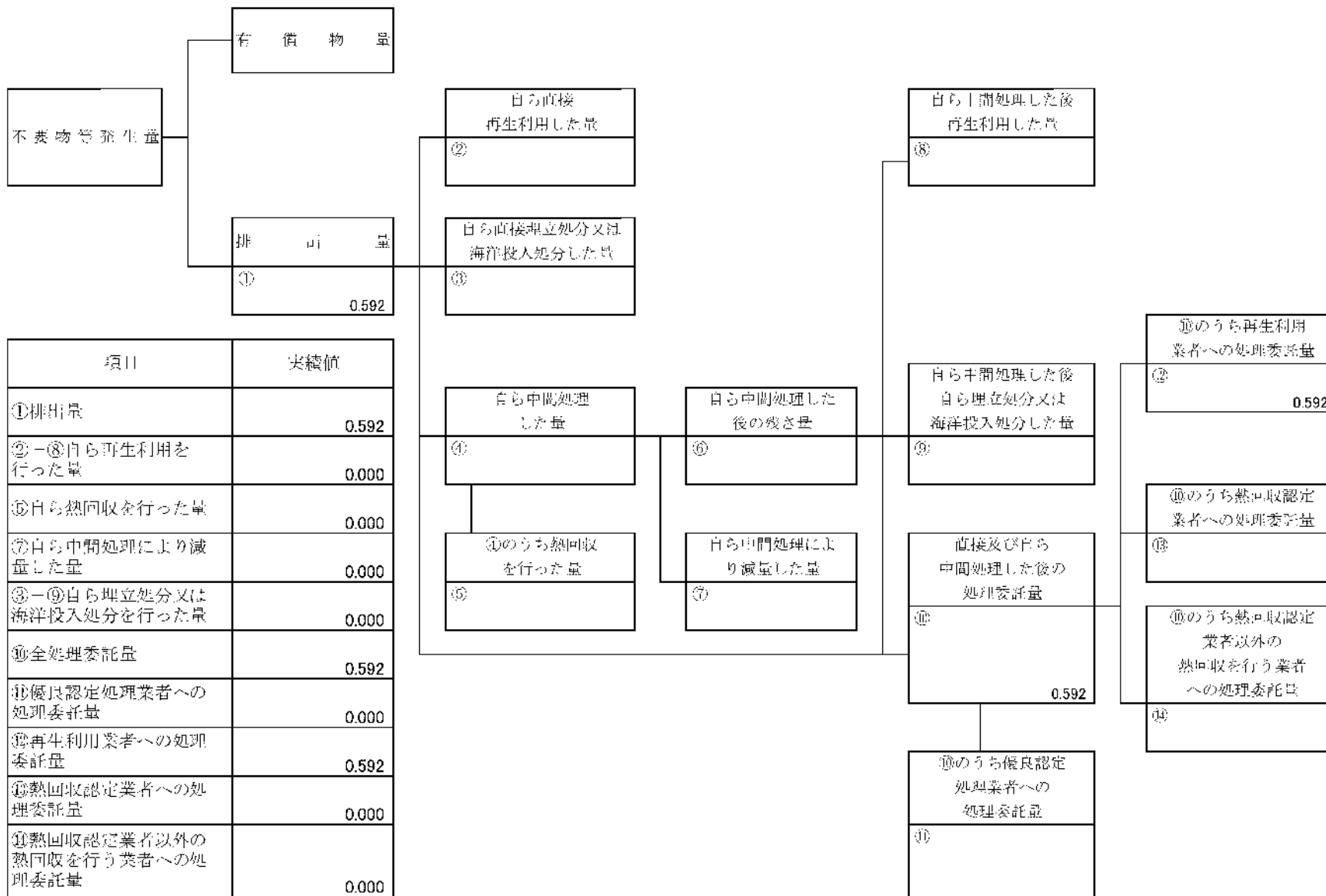


項目	実績値
①排出量	353.838
② ⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑥自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑨-⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪全処理委託量	353.838
⑫優良認定処理業者への処理委託量	6.956
⑬再生利用業者への処理委託量	346.882
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



計画の実施状況

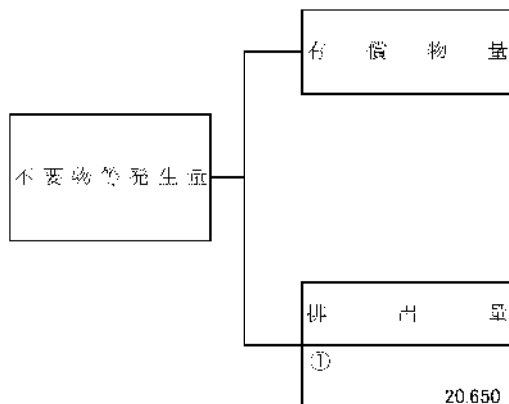
(産業廃棄物の種類： その他がれき)



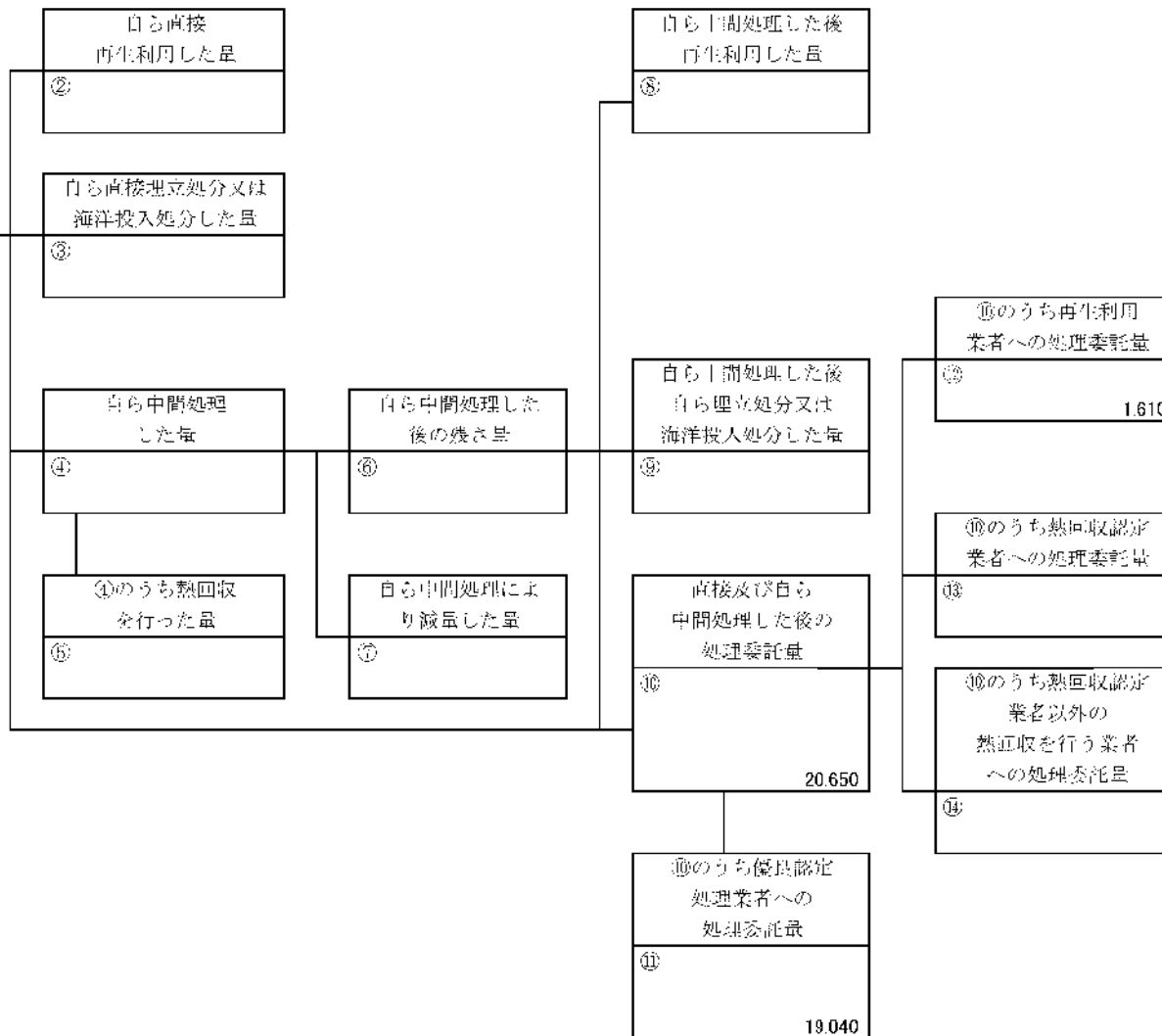
項目	実績値
①排出量	0.592
②-⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑨自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③-⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.592
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.592
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)

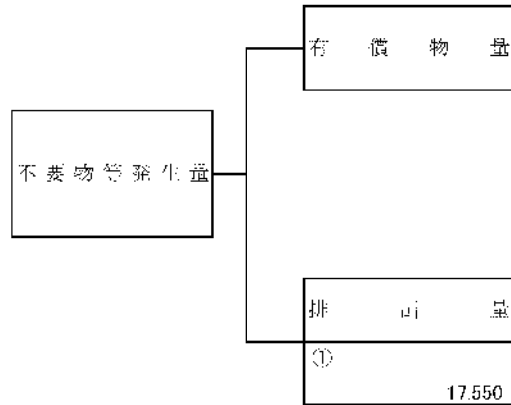


項目	実績値
①排出量	20.650
② ⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑥自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑨-⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪全処理委託量	20.650
⑫優良認定処理業者への処理委託量	19.040
⑬再生利用業者への処理委託量	1.610
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

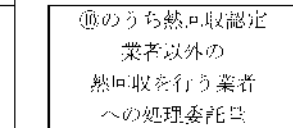
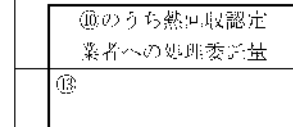
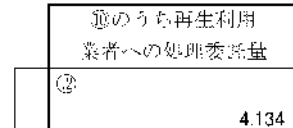
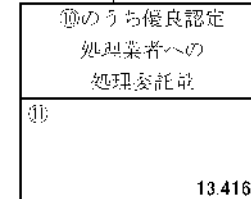
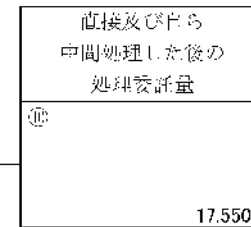
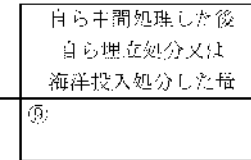
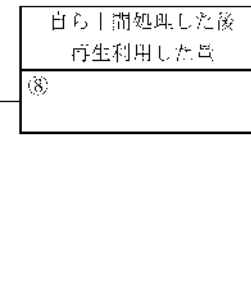
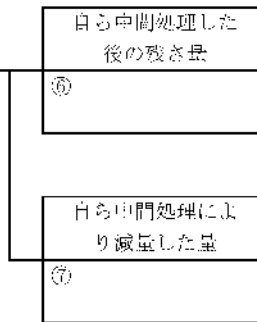
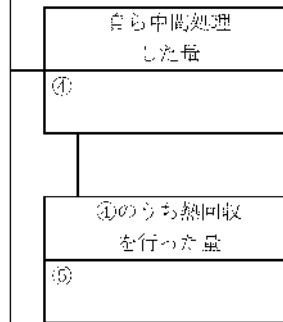
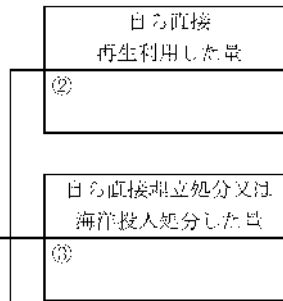


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合物)

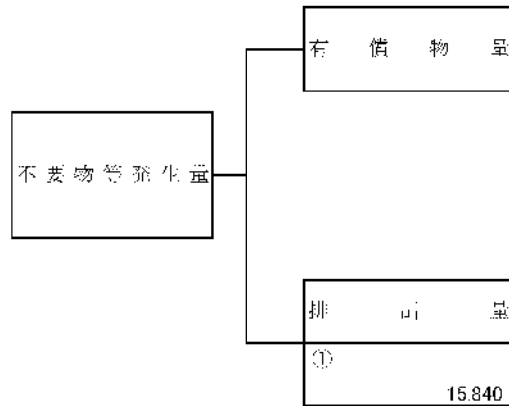


項目	実績値
①排出量	17,550
②-⑧自ら再生利用を行った量	0,000
⑨自ら熱回収を行った量	0,000
⑩自ら中間処理により減量した量	0,000
⑪-⑬自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0,000
⑭全処理委託量	17,550
⑮優良認定処理業者への処理委託量	13,416
⑯再生利用業者への処理委託量	4,134
⑰熱回収認定業者への処理委託量	0,000
⑱熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0,000

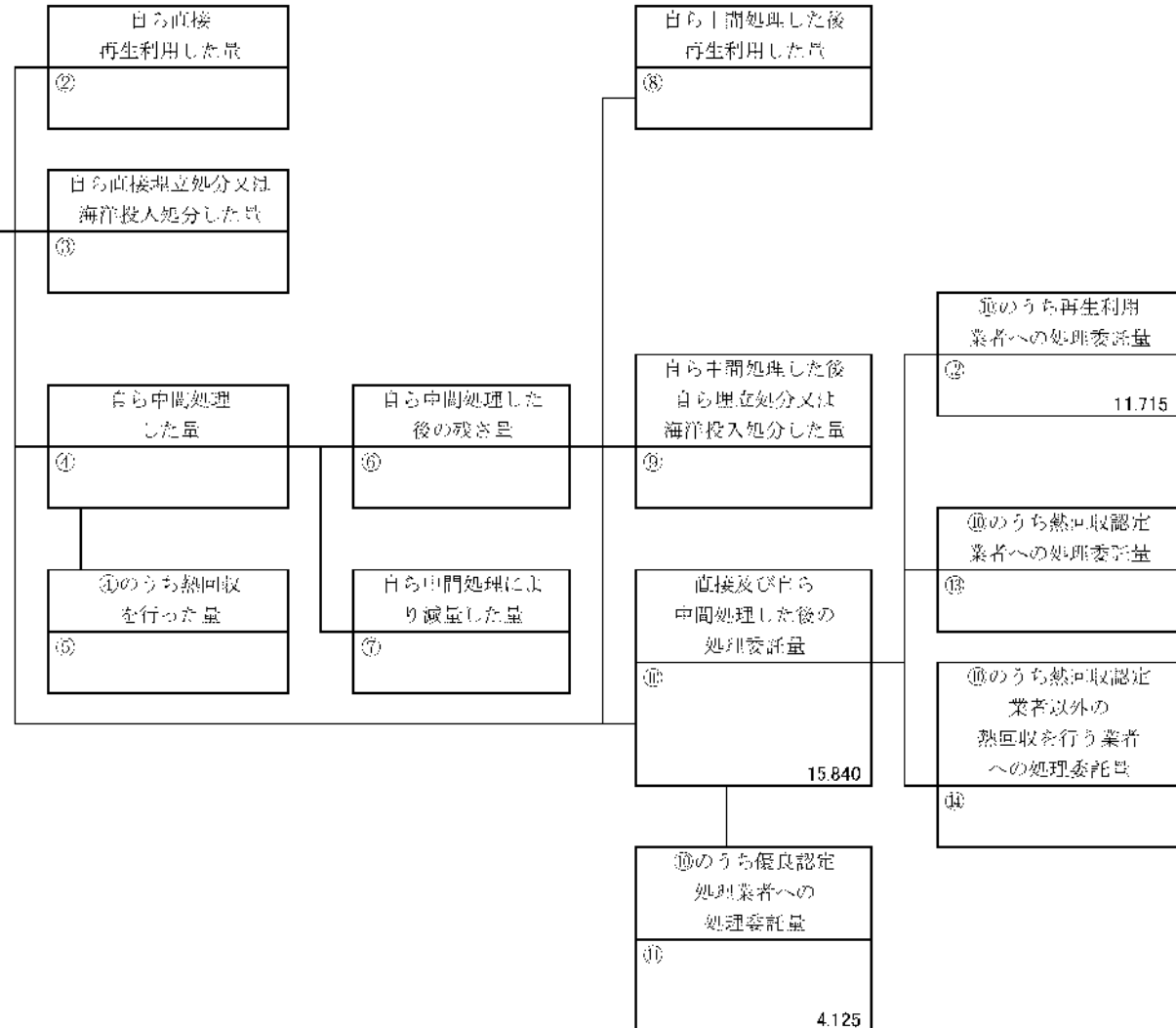


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

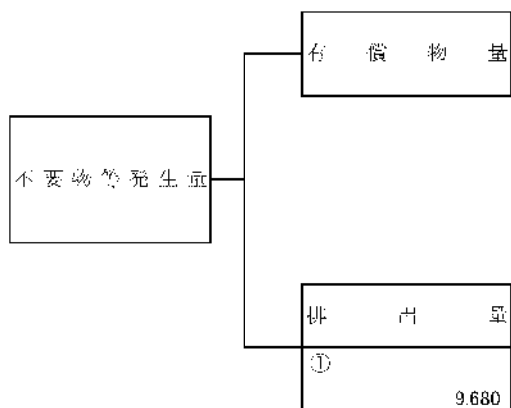


項目	実績値
①排出量	15,840
②-⑧自ら再生利用を行った量	0,000
⑩自ら熱回収を行った量	0,000
⑦自ら中間処理により減量した量	0,000
③-⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0,000
⑪全処理委託量	15,840
⑫優良認定処理業者への処理委託量	4,125
⑬再生利用業者への処理委託量	11,715
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0,000
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0,000

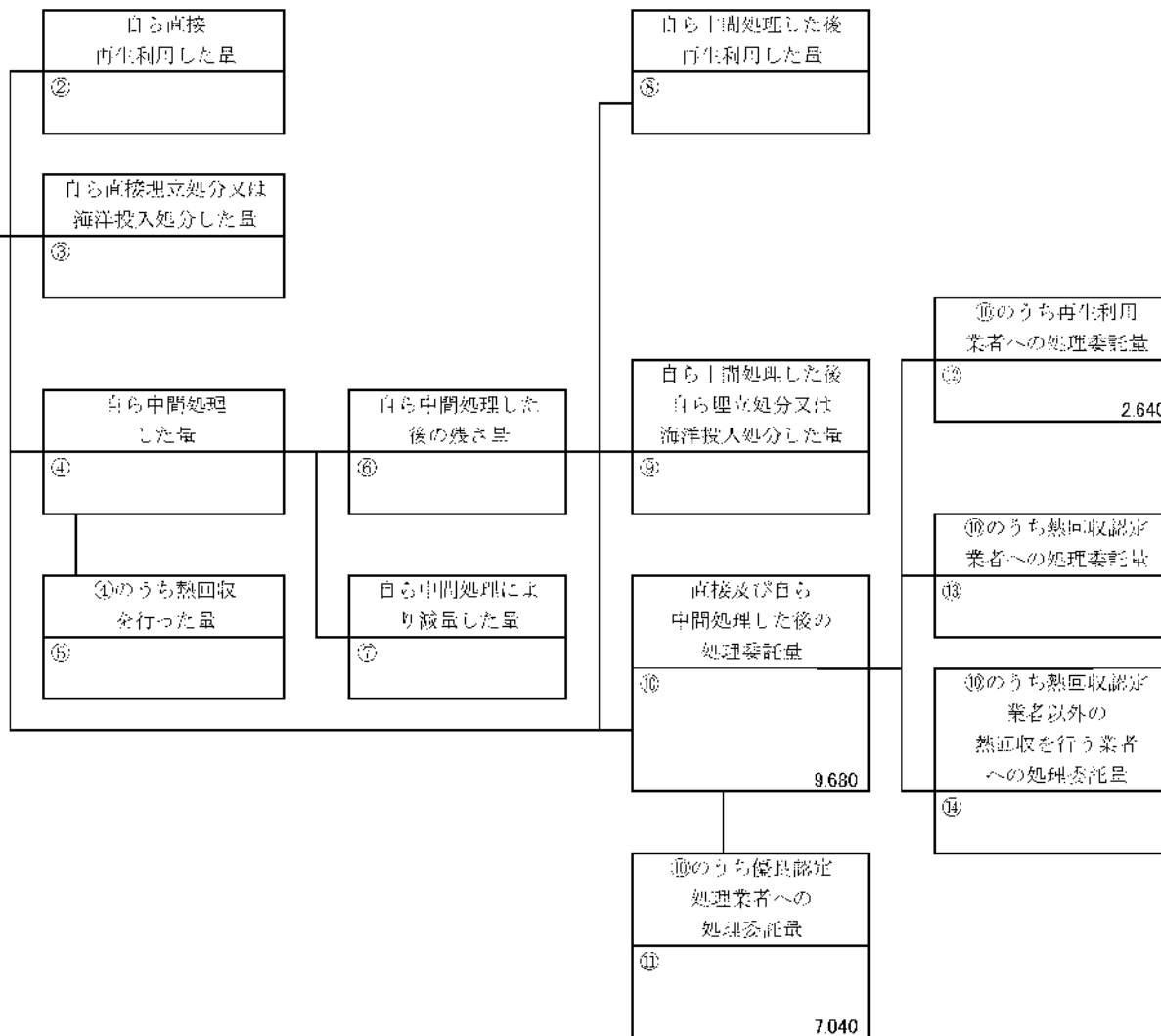


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)

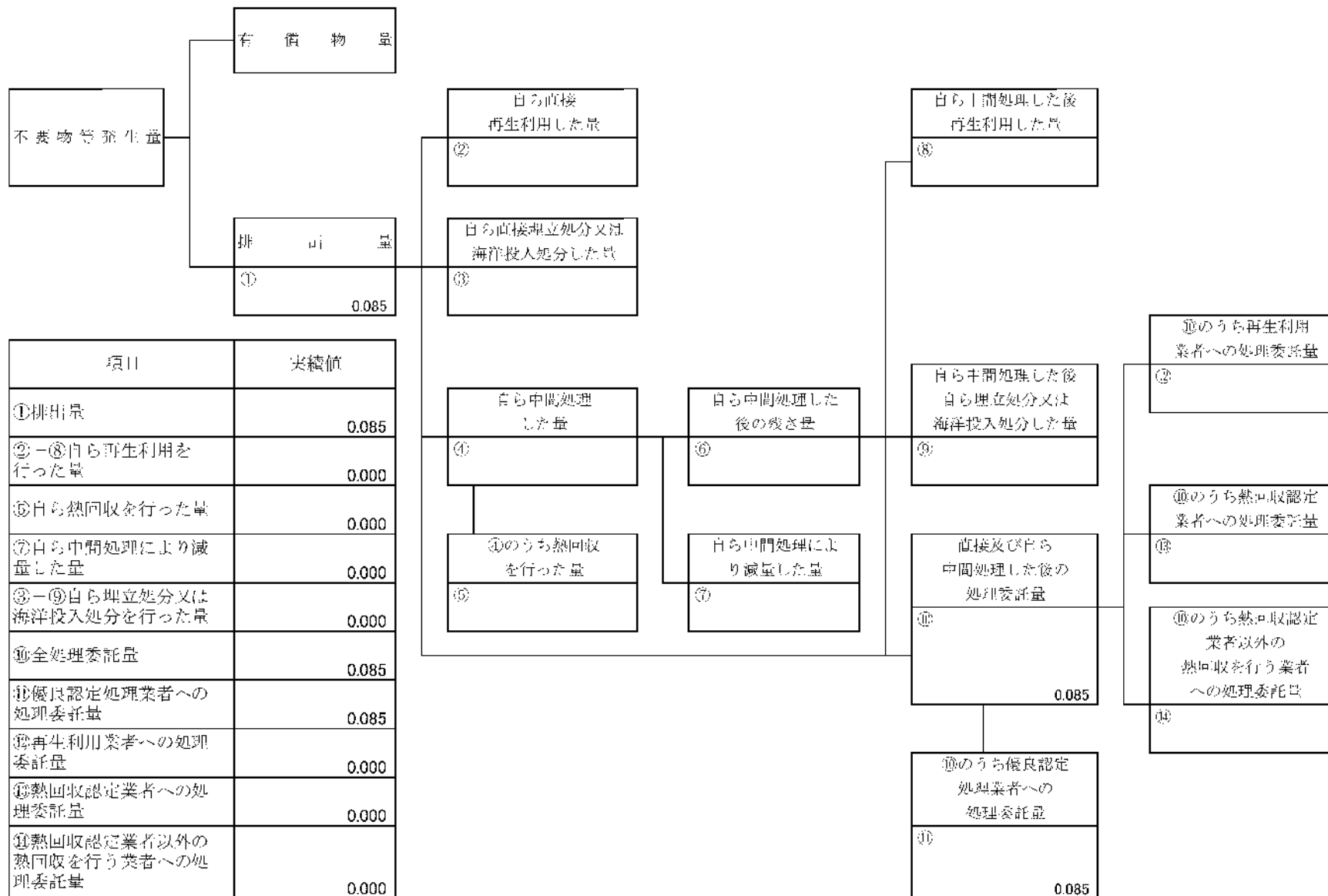


項目	実績値
①排出量	9.680
② ⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑥自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑨-⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑪全処理委託量	9.680
⑫優良認定処理業者への処理委託量	7.040
⑬再生利用業者への処理委託量	2.640
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず)



項目	実績値
①排出量	0.085
②-⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑨自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③-⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.085
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.085
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.000
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。